

研修名	<b>専門課程 インフラDX（実務担当者級） 【オンライン】</b> (平成 29～令和 4 年度 : 「建設技術政策実践 (係長級)」)					
目的・重点事項	国土交通省の建設技術に関する重点政策を理解し、意識を高め、推進していくために必要となる総合的な知識・技術を修得させることを目的とする。 以下の点を重点項目とする。 ① 最新の重点政策に関する背景の理解、総合的な知識の修得 ② インフラDX/i-Constructionに関する事例研究を通じた、地方整備局等におけるインフラDX/i-Construction推進意識の向上					
対象者	国土交通省、内閣府沖縄総合事務局、都道府県、政令指定都市、特別区、市町村、独立行政法人等の技術系職員で、次のいずれかに該当する者 ① 地方整備局の係長・担当、事務所の専門官・係長・担当又はこれらと同等の職にあると認められる者 ② ①の者と同程度の能力を有すると認められる者					
定員(人)	国土交通省	内閣府沖縄 総合事務局	地方公共団体	独立行政法人等	団体	計
	26	2	5	2		35
研修期間	22.5時間 4日間			令和6年 1月16日(火)～ 令和6年 1月19日(金)		
カリキュラム内容 (予定時間)	1. 講義 ( <del>14.0</del> 13.0) DX推進に向けた考え方、国土交通省におけるインフラ分野のDXの取組、民間企業の先進事例、建設現場におけるICTの未来について 等 2. 課題研究 ( <del>7.5</del> 8.5) インフラDXの実践に関する課題討議、全体発表を予定 <del>(仮)</del> 3. その他 (1.0) 入校式、修了式、ガイダンス  <div style="text-align: right;">計 22.5</div>					
前年度からの 主な変更点	名称変更 (建設技術政策実践→インフラDX) 研修期間延長 (3日→4日)					
担当	建設部 建設企画科 (TEL: 042-321-0645)					
備考	テキスト代 (予定) 12,000円					